

「新しい学び A whole new learning」につながる学級伝言板の取組 2日目

6月3日（2日目）

<1年生>

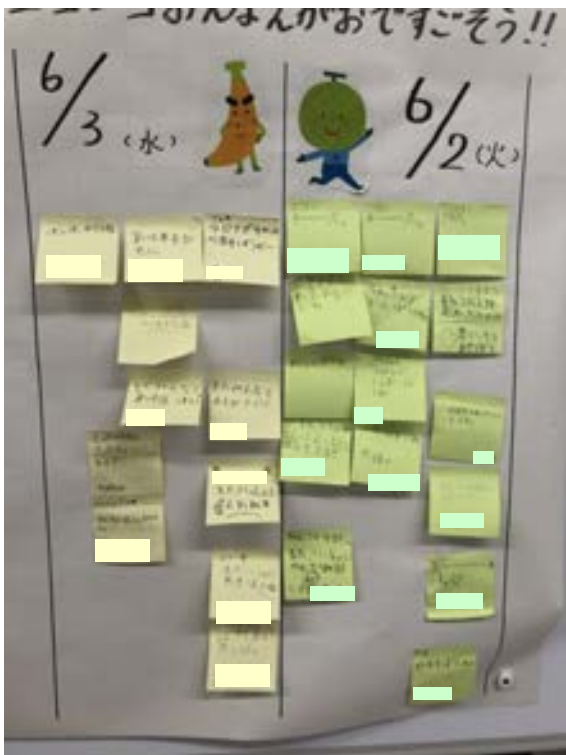
1年生は、「ひらがな」の学習を始めたばかりなので、伝言板の活用は難しい状況です。そこで、付箋に文字を書くのではなく、担任がタブレットをつかって授業でがんばっている姿を撮影し、それを交換し合うことにしています。「ひらがな」の練習を一生懸命がんばっている姿を撮りました。

今後は、2年生以上のようにメッセージのやりとりではなく、朝に昨日（もう一方のグループ）のビデオを視聴し、その日一日、何を頑張り、何を次の日のお友達に見てほしいかを一緒に考え、一日の見通しをもつ時間を設定していく予定です。まずは、本日は撮影のみになっています。



<2年生>

2年生は、バナナ組（後半登校）の児童が登校してきました。



児童の様子は、※担任の先生に聞き取りをしました。

○朝、登校してすぐに伝言板のメッセージを見て、担任が何も言っていないのに、「お返事書きたい！」と言っていました。

○付箋は1日1枚と制限していましたが、「もっと書きたい」という声が多く、昨日のメロン組の子どもたちも「もっと書きたい」と言っていたので、制限をなくそうかなと思っています。

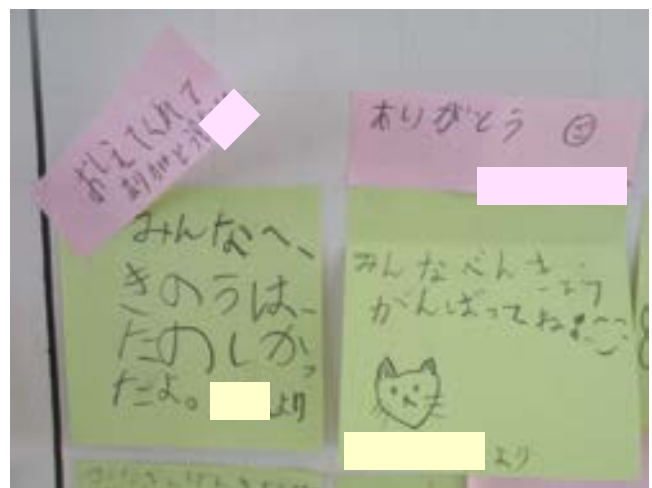
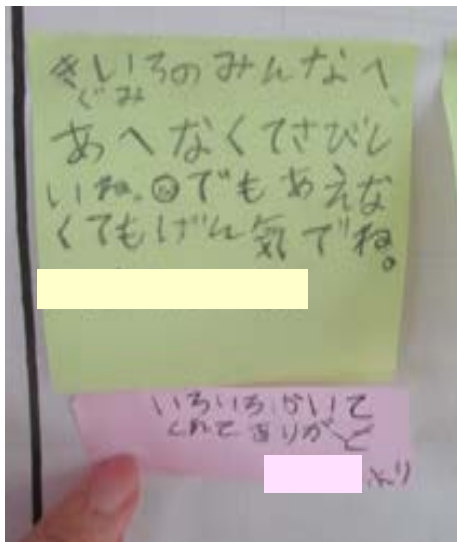
○自由に書けるので、書くことに困る子がいませんでした。

○文で伝えるのが苦手な子は、絵で伝える子もOKにしました。

○メロン組の子が先に書いてくれていたので、バナナ組の子は、伝言板のイメージをしやすかったようです。

等の姿が見られました。

また、「つながり」を可視化できるように、バナナ組の今日の伝言を「黄色の付箋」、メロン組さんへの返信を「桃色の付箋」にして、一目でわかるように工夫されています。



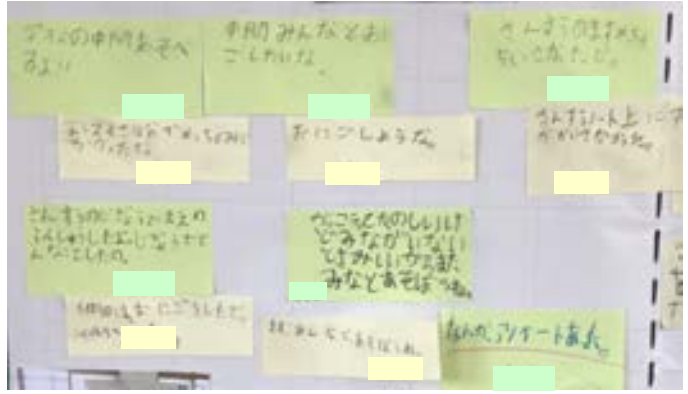
<3年生>

3年生の伝言板の取組の様子を探ってきました。

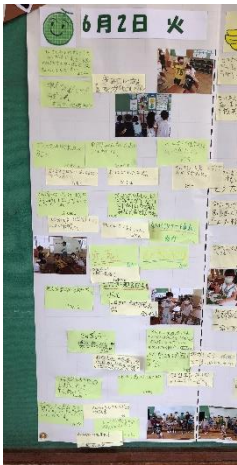


①昨日の伝言板を見に行きます。(少し距離感が気になります…) 大注目です。

②早速、自分の席に戻って「返信」を書き始めます。返信用は「黄色の小さい方の付箋」です。



③返信の位置を確認して、付箋を貼り付けます。



④今日の伝言は、「黄色の大きな付箋」を6月3日に貼り付けます。



⑤じっくり伝言板を見つめている児童もいます。明後日が楽しみです。

< 4年生 >

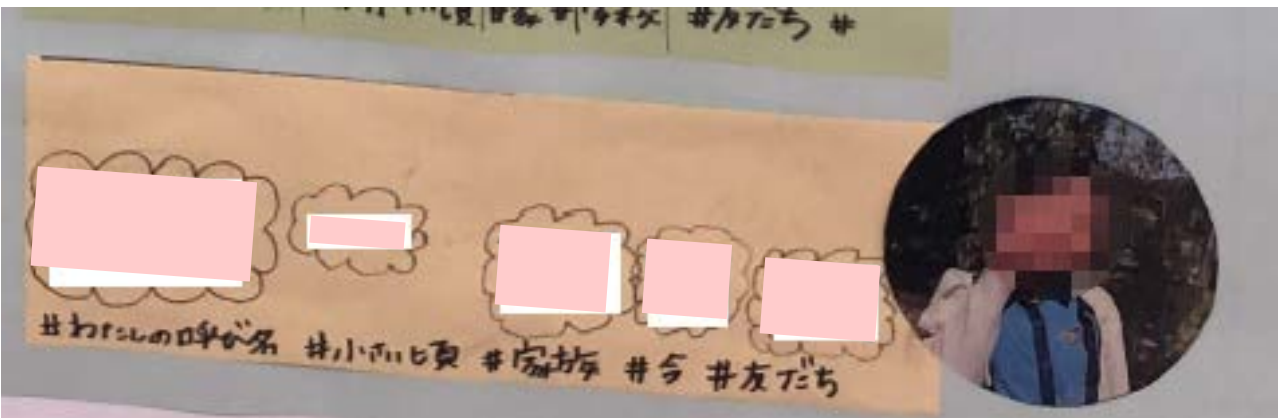
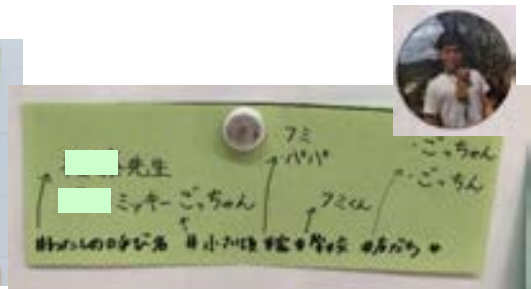
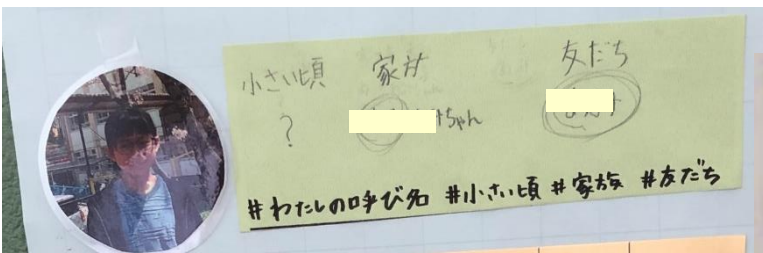
4年生は、ライン型なので、本来ならばメッセージに対する返信が続くのですが、今回は、お互いに声かけをする発信型になっています。分散登校の1日を簡単なことばで伝え合っている感じです。

ライン型にしたので、付箋が大きくて読みやすいです。明日からのつながりがどうなるのか楽しみな伝言板です。



<5年生>

5年生の facebook 型伝言板です。「みんなの呼び名」のテーマで全員の投稿が完了しました。ここに、コメントを足していきたいのですが、どうなるのでしょうか。



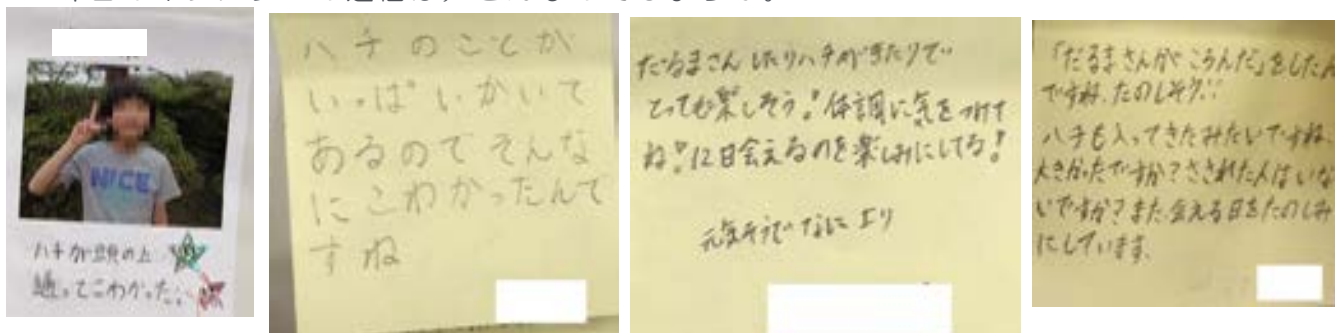
担任から「#」の使い方を伝授してもらったので、楽しんで「みんなの呼び名」に投稿をしていました。名前や呼び方はお互いを認め合うスタートです。呼び名を何の気なしに使うのではなく、意味や思いを感じ合える尊重し合える学級になってほしいですね。

<6年生>

6年生のインスタ型伝言板です。学級によって、微妙にグラデーションが違います。まず、昨日のインスタの下段に返信をして、次に、自分のインスタのアップの手順になっています。



昨日のインスタへの返信は、どんなのでしょうか。



昨日は、教室にハチが入ってきたことがたくさんインスタにあげられていたので、そのことに返信している子どもが多かったです。では、今日の児童は、どんなインスタをアップしたのでしょうか。全く違うインスタのあげ方です。長めの文章でアップするのか、キャッチーな短文でアップするのか、子ども達でちがって面白いです。

